

- 1 一週間かけて作った工作が、地区の展覧会に選ばれた。父さんが「よくがんばったな」と言うと、たけしは顔を上げて、ぐっと胸をはった。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、たけしの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① おどろき
- ② てれくささ
- ③ ほこらしさ
- ④ 不満

こたえ

- 2 はじめての委員会。りなは何を話せばいいかわからず、下を向いていた。だが上級生が「となりに座っていいよ」と笑いかけてくれた。りなは肩の力がぬけ、そっと顔を上げた。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

りなの気持ちは、はじめと おわりで どう 変わりましたか。

- ① 期待 → 安心
- ② きんちょう → 安心
- ③ 期待 → きんちょう
- ④ 不安 → がっかり

こたえ

- 3 転校していく友だちが、さよならの手紙をくれた。文字が、ところどころにじんでいて、それを見て、まおは自分の胸がぎゅっとなり、何度も手紙を読み返した。

★ 気持ちが 分かる ことばや ようすに 線を 引こう。

このとき、まおの 気持ちに いちばん 近いものは どれ？

- ① せつなさ
- ② うれしさ
- ③ もどかしさ
- ④ くやしさ

こたえ

1 こたえ：③ ほこらしさ

★線をひくところ（赤いことば）

一週間かけて作った工作が、地区の展覧会に選ばれた。父さんが「よくがんばったな」と言うと、たけしは顔を上げて、ぐっと胸をはった。

手がかり：父さんに『よくがんばったな』とみとめられ、顔を上げて（下を向くてれくささではない）ぐっと胸をはる（不満ではない）＝ほこらしさ。

2 こたえ：② きんちょう → 安心

★線をひくところ（赤いことば）

はじめての委員会。りなは何を話せばいいかわからず、下を向いていた。だが上級生が「となりに座っていいよ」と笑いかけてくれた。りなは肩の力がぬけ、そっと顔を上げた。

手がかり：

初めての委員会で何を話せばいいかわからず下を向く＝きんちょう→上級生にやさしくされ肩の力がぬけ顔を上げる＝安心。

3 こたえ：① せつなさ

★線をひくところ（赤いことば）

転校していく友だちが、さよならの手紙をくれた。文字が、ところどころにじん でいた。それを見て、まおは自分の胸がぎゅっとなり、何度も手紙を読み返した。

手がかり：

にじんだ文字（友だちが泣いたあと）を見て胸がぎゅっとなる（うれしさではない）／何度も読み返す＝友だちの悲しみが伝わるせつなさ。